

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（273）
2. 日時：令和3年12月3日 13時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

植木主任安全審査官、片桐主任安全審査官、皆川主任安全審査官、
宮本主任安全審査官、服部安全審査専門職、堀野技術参与※、
山浦技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 原子力部 課長、他10名※

5. 要旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「動的機能維持」、「竜巻防護ネット」等について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は、今後、説明内容について引き続き確認することとした。
- （3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症基本的対処方針の改定を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年12月1日 第49回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針）（O2-他-F-019-0004_改63）
- （2）補足-600-14-2 弁の応答加速度の算出について（O2-補-E-19-0600-14-2_改10）
- （3）補足-600-14-3 動的機能維持評価対象弁の選定（O2-補-E-19-0600-14-3_改3）
- （4）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震評価：計装D, E, 電気品F関係）（O2-他-F-01-0049_改2）

- (5) 補足-600-24 加振試験についての補足説明資料(〇2-補-E-19-0600-24__改5)
- (6) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(竜巻防護ネット)(〇2-他-F-17-0004__改7)
- (7) VI-2-11-2-2 竜巻防護ネットの耐震性についての計算書(〇2-工-B-19-0129__改3)
- (8) VI-3-別添1-2-1-1 竜巻防護ネットの強度計算書(〇2-工-B-20-0089__改3)

以上